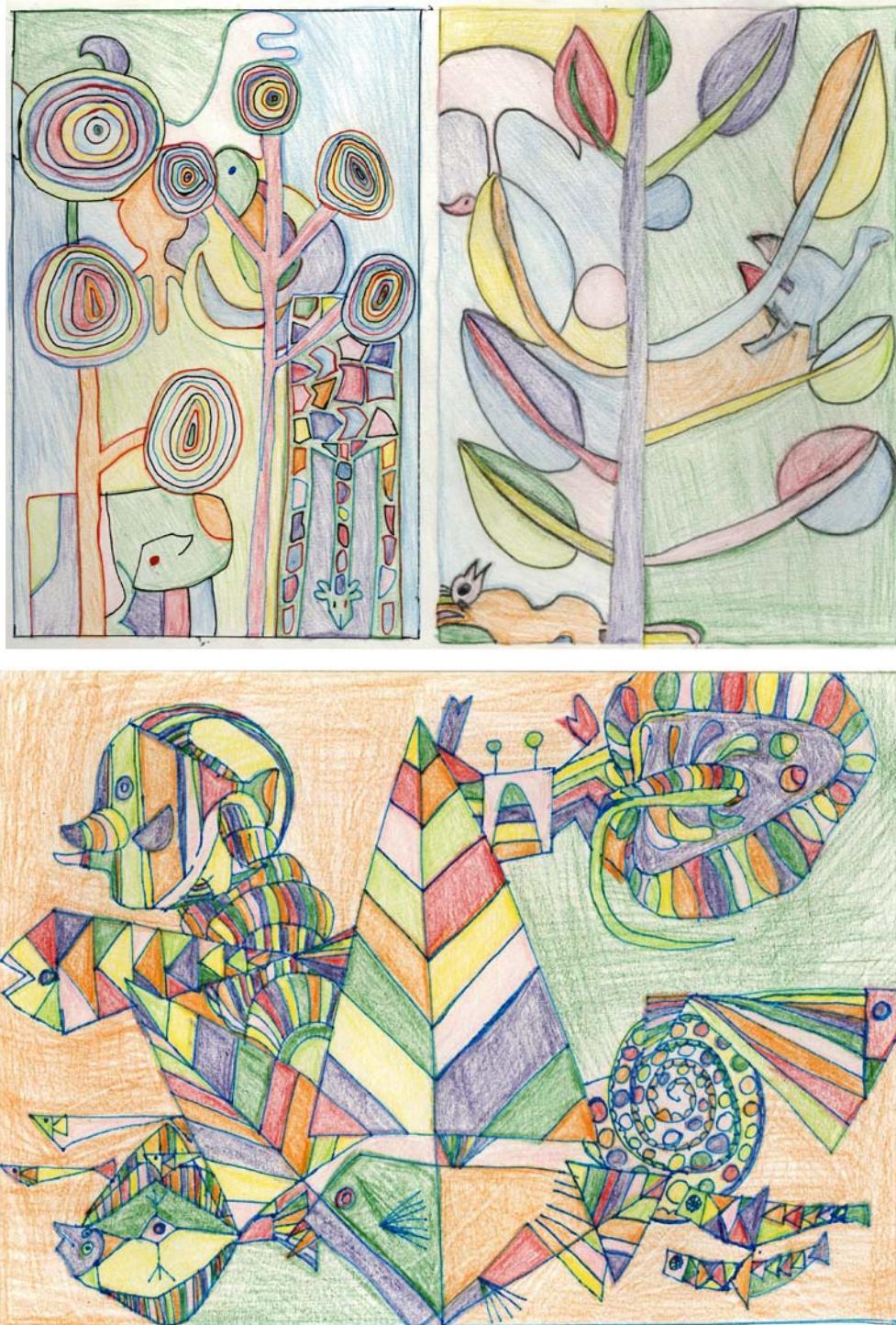


# ぱる通信

5



川上 里美 作

特集/『就労移行支援事業所』とIPSモデル  
～「就労移行支援事業所あすなろ」の就労支援の実際～

# IPSモデル

## 特集/『就労移行支援事業所』とIPSモデル ～「就労移行支援事業所あすなろ」の就労支援の実際～



4月10日、(社福)あすなろ福祉会職員研修が行われ、九州産業大学国際文化学部臨床心理学科(精神保健福祉コース)教授倉知延章先生を招き、『就労移行支援事業におけるIPSモデルの活用方法』について講義を受けました。倉知先生は、岡山県障害者職業センターのカウンセラーを経て、精神保健福祉士を取得。九州産業大学で教鞭を取られながら、日本精神障害者リハビリテーション学会常任理事、日本職業リハビリテーション学会運営理事、精神保健福祉士国家試験委員などを務められています。また、福岡市内で就労移行支援事業所「ワークス・アントレ」にて様々な障がい者の職業リハビリ、民間企業への就職支援を行っておられます。

◆一九九〇年代前半にアメリカで開発された「個別就労支援モデル(Individual Placement & Support)」。就職率を高めることや、就労期間を延長させることができることが実証されている

◆IPSは、「どんなに重い精神障がいを持つ人々であつても、本人に働きたいという希望さえあれば、本人の興味、

技能、経験に適合する職場で働くことができる。働くことと自体が治療的であり、リカバリーの重要な要素となる」という信念に基づいている。

### 【IPSの基本原則】

- 症状が重いことを理由に対象外としない
- 就業支援と医療保健の専門家でチーム結成
- 短期間・短時間でも一般就労を目指す
- 本人の興味や選択に基づいて仕事を探す
- 施設内での訓練やアセスメントは最小限に
- 就職後のサポートは継続的に
- 経済的側面の支援を提供する

### 【IPSモデルで大切にしている考え方】

- ・ストレングスを直訳すると、「強み・長所」
- ・疾患や障がい、問題点ではなく、本人及び取り巻く環境がもつ健康な部分や可能性に焦点を当てる支援方法。
- ・本人の関心や夢・希望もストレングスととらえる。

### ◆place then train (フレイスゼントレイン)

訓練によって出来てることでも、環境が変われば出来なくなる。施設内で訓練するより実際の職場で訓練することの方が重要。

## 就労移行支援事業所におけるIPS

### ◆本人主体の支援(リカバリー)

◆専門家が評価・判断し、就職に結びつけるという、専門家主体の支援方法は、本人の成長を阻害し、職業人としての自立を妨げる。専門家と本人が共同し、就業を進めていくという本人主体の支援が重要。

### ◆長所に焦点を当てた支援(ストレングスマodel)

◆就職には「意欲」が最大のカギ。長所に焦点を当てるなど、意欲が増し、課題も改善していく。

### ◆訪問型の支援

◆本人が安心して相談できる場(自宅・働く場)に支援者が出向いて相談援助することが効果的。支援の場を施設から地域の中へ。企業に対しても、障害者雇用についての専門的な支援を行う事で、採用回避や早期離職が減り、雇用が更に進む。

### ◆企業への支援

◆本来IPSは、ACT(※)から誕生している。わが国には、ACTによる支援が標準でなく、就業支援機関が制度的に独立している為、包括的な統合された支援がしにくいシステムになってしまる。就業支援機関から医療機関への積極的なアプローチが必要。

※ACT(Assertive Community Treatment) : 「包括型地域生活支援プログラム」。二十四時間対応を前提に、精神科医・看護師・精神保健福祉士等の他職種による協働チームが、地域で暮らす精神障がい者のケア(地域生活支援、社会復帰促進・再発予防の為の訪問サービス、服薬管理・社会適応訓練等)を行うもの。IPSはACTチームの中で行われる事で効果を發揮する。

倉知先生の実践に基づく講義を聞くことができ、大変貴重な機会となりました。「専門家のレールに乗せる事が本人主体の支援ではない。例え失敗しても、自分で選んだ道だからこそ職業人として学び、成長できる。」という言葉に、支援者自身がIPSの信念を常に持っている事が、あすなろの就労を進めるカギになると感じました。倉知先生、ありがとうございました。(小林)

# 平成二十三年度 就労支援実績報告

毎年、定員の

半数以上が就労へ！！

現

在、就労移行支援事業（定員十八名）  
就労継続支援事業（定員二十名）の多機能型事業所  
あすなろ（リサイクルせつけんセンター・ぱるスペースM  
OMO）として運営しています。毎年、定員の半数以上、  
5年間で八十名の方が就労されています。毎年、定員の半数以上、  
5年間で八十名の方が就労されています。（図①参照）

障がいを開示する？しない？

平

成17年、「障害者雇用促進法」が改正され、精神障害者（精神保健福祉手帳所持）も雇用率の算定対象となりました。そのため障がいを開示し、理解のある職場で働きたいと希望する方が増えてきています。

（図③参照）

## 就労者の幅広い年齢層

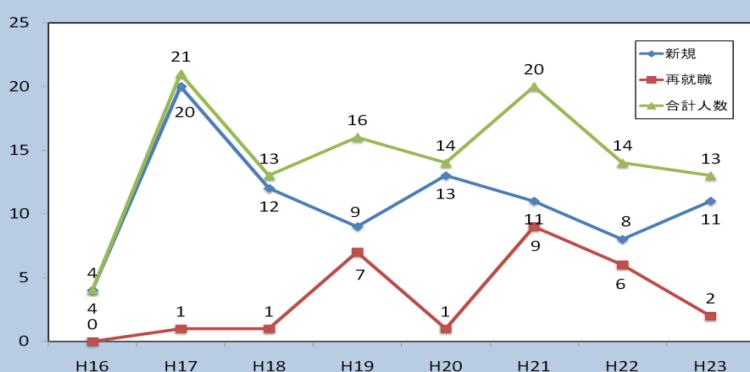
20

代、三〇代、四〇代の若い年代が中心となっていますが、仕事をしたいと希望される五〇代、六〇代の方もおられます。年齢、症状に関係なく、働きたいと希望される方すべての人に対して支援を行っています。（図②参照）

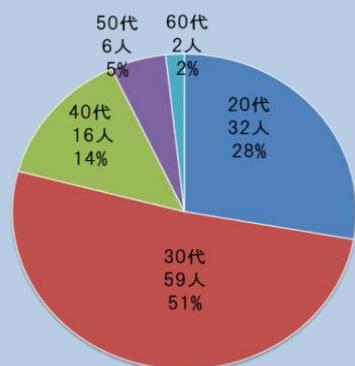
八

ローワークでの求人検索が主となっています。障がいについて開示して働く場合、障害者用求人は数が限られています。そこで、一般求人からも検索し、病気や障がいについて理解を求めた上で雇って頂く場合もあります。また、スタッフが希望に沿った仕事を就けるよう、直接企業と交渉し、職場を開拓する場合もあります。（図④参照）

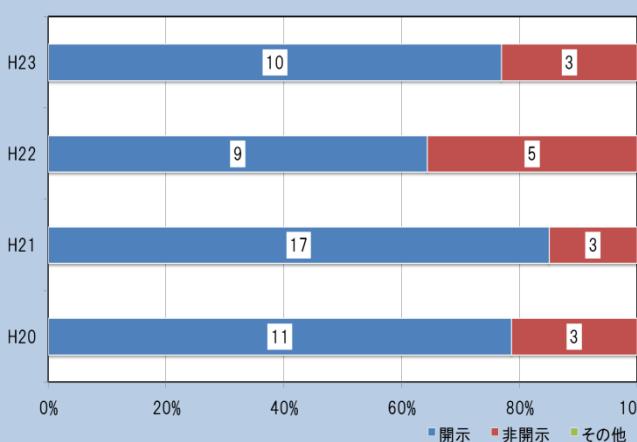
[図①] 年別就労者数



[図②] 平成23年度就労者年齢層



[図③] 障がいの開示・非開示



[図④] 求職活動方法





## 『「就労移行支援事業所あすなろ」の就労支援の実際』

### 支援のポイント

### 大切なのは、「働きたい」という強い気持ちと「本人主体」の支援

#### ■ IPSを取り入れた実践

##### ①症状が重いことを理由に就労支援の対象外としません。

どんなに重い精神障がいを持つ人々であっても、本人に働きたいという希望さえあれば、本人の興味、技能、経験に適合する職場で働くことができます。

##### ②本人の持つ「良さ」に着目した、あくまでも「本人主体」の支援

本人の疾患や障がいに焦点を当てるのではなく、その人やその人を取り巻く環境が持っている長所や可能性に着目します。

##### ③施設内の訓練は最小限に

「職業前訓練をしたからといって、就労達成率には影響しない」ということが実証されています。「IPS」では、本人の好みや長所を活かし、迅速に就職して、そこで必要となるサポートを継続的に行った方が効果的であるという考え方を取り入れています。

##### ④就職後のサポートは継続的に

採用決定後も、本人または企業に対して、定期的な訪問や必要な調整を行っていきます。また、離職後の支援も継続して行います。

#### ■目指す支援のゴールは「リカバリー」

働くことは、多くの人にとってリカバリーの重要な要素と言われています。リカバリーとは、精神失患があっても、希望や夢を持ち、その人がその人らしく、自分でも納得のいく人生を送れるようになることを意味しています。「働くこと」はリカバリーのための一つの手段であるということです。

#### ■個別プログラムを併用した、オーダーメードの支援の組み立て

一人ひとりの希望を最大限叶えられるよう、オーダーメイドの支援の組み立てとなります。施設内外では、多彩なプログラムを希望に応じて選択し、就職に向かうまでのプランを立てていきます。

##### ●施設内プログラム

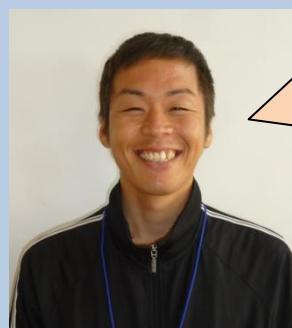
「就労セミナー」「コミュニケーション力UP講座」「パソコン講座」など多彩なプログラムを必要に応じて選択することができます。

##### ●施設外プログラム

実際に雇用される前に、企業内で体験をするための実習を、現在では週2回、グループで一般企業にて、仕事体験を行っています。また、自分自身が働きたい職場で、雇用を前提とした実習も行っています。長くその職場で働いて行けるかどうか体験し判断することができます。

#### ■ジョブコーチによる専門的な支援

ジョブコーチとは、障がいのある方の就労を実現させるために、本人と企業の双方を支援する専門職です。面接から採用後まで同行し、直接的な業務指導や職場との連絡調整、医療機関や家族とも情報を共有しながらサポートしていきます。



障がい者の方々が働きやすい環境作りや職場の方とスムーズに仕事ができるように調整していきます。ジョブコーチがいなくなってしまっても安心して仕事ができるようにサポートしていきます。

(ジョブコーチ：亀山正喜)

# 就労移行支援事業所 あすなろ 事業所説明会

2012年  
6月15日(金)

就労移行支援事業所「あすなろ」では、障がいのある方の、これまでの経験、興味や関心に焦点を当て、一人ひとりに合った「仕事探し」をご提案させていただきます。

今回、主に岡山市内に住まわれている障がいのある方またはご家族、支援者等を対象に、当事業所についての利用説明会を開催します。ご参加お待ち致しております。

13:00	受付開始
13:30~	開会挨拶
13:40~	事業所紹介
14:10~	休憩
14:25~	質問・交流会
15:00	閉会挨拶



同じ悩み・不安・目標を持った仲間がいるから頑張れる!!  
・・・というあなた! 積極的にサポートします!!



【パソコン教室】



【面接練習】



【コミュニケーション力UP講座】



【施設外作業】

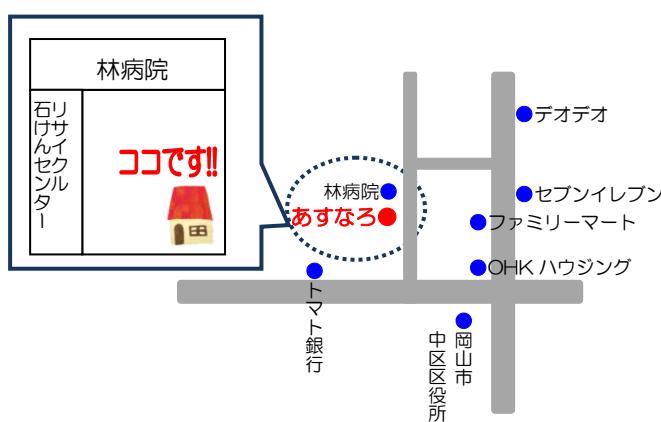
【企業実習】

【ジョブコーチ支援】



## MAP

就労移行支援事業所「あすなろ」の  
場所が変更します。



「あすなろ」は、  
あなたの「働きたい!」を  
応援します!!

参加希望の方は、TELまたはFAXにてお申し込み下さい。  
TEL/FAX: (086) 273-9692

## 就労移行支援事業所『ワークス・アントレ』

◆所在地…福岡県早良区小田部

※早良区は、福岡市を構成する七つの行政区の一つで、人口は二十一万人。

◆利用定員…二〇名

◆プログラム&支援内容

「施設内訓練」作業実習・ビジネスマナー講座・食生活講座・健康管理就職チャレンジ講座・個別面接・面接練習・SST



## 『就労移行支援センター らぽーる』

◆所在地…熊本県宇城市不知火町高良

※市役所支所内の空き部屋を活用。一階には、市の委託で、実習先開拓を行う「障がい者自立支援センター」が設置されている。

◆利用定員…十二名

◆プログラム&支援内容

「コミュニケーションタイム」「あいさつ練習や新聞チェックなど

「座学」

漢字やマナーなどの学習やボランティア活動

「作業プログラム」

パズル・パソコン・計量作業などを、ゲーム感覚でトレーニングを行う。

「施設外実習」

就労支援ネットワークを構築し、県内に五〇カ所以上の実習先を確保しています。それらのリストから、利用者自らが選択

した四ヶ所の企業で実習を行います。実習では、「何がやりたいのか」「自分に合った職種は何なのか」…といった、自分の適性を自分で考えてもらう機会としています。



◆感想…企業内訓練」企業内援助付き実習

「就職活動」ハローワーク同行・求人探し・履歴書添削・面接同行など

◆特色…「IPSモデル」に則り、「本人が働きたい」という希望さえあれば働くことができる」という信念の基、本人のストレングス（強みや長所）を活かしながら、支援計画の策定を行います。そして、「何ができるのか」「魅力は？」得意なことは？「どんな対処法を持っているのか？」「どんな環境であれば働けるのか？」といった所に焦点を当てた。プログラムを行い、個別のスキルアップを図ります。

しかし、施設内での訓練やアセスメントは最小限とし、短期間・短時間でも本人の興味や選択に基づいた「一般就労」を目指すことを重視しています。就労後も、継続的に支援を行い、同時に「企業」への支援も行っています。

また、医療機関や生活支援機関などとも、密に連携しながら支援を行っています。

◆特色…アントレの近隣にある三カ所の地域活動支援センター「A型」積極的に足を運び、「働きたい人」への呼びかけを行っていました。利用者の方が目的に向かつて真剣に訓練に取り組まれている姿。そして、その思いに応えるべく、一生懸命寄り添っているスタッフの姿が印象的でした。また、就労移行支援事業所の中で、どのように「IPS」を取り入れながら事業を行っているのか

を知ることができ、とても参考になりました。（志茂）

◆特色…母体は、「社会福祉法人 東康会」。「らぽーる」の他、就労継続A型、B型、自立訓練、グループホームを運営しています。事業所毎に対象者、役割が明確にされていますが、利用者を法人内で抱え込まず、他機関と一緒に、地域で支えることを意識しています。

◆感想…行政や地域の特色を上手く活用した支援を展開していると感じました。岡山市でも自法人の利用者だけではなく、支援が必要な方に、必要な支援が行くような仕組み作りを意識していく必要があると考えさせられました。（亀山）

## 『就労サポートセンター ミラソル』

◆所在地…沖縄県那覇市

◆利用定員…十八名

※身体・知的・発達・精神障がいを対象とし、就労支援に特化した事業所です。

### ◆プログラム内容

「授産活動を行わず、民間企業での実習」

現在、スポーツデポ、カルチャーセンター、ディサービス「うまんちゅ首里」など、八ヶ所の実習先があります。



「就職に向けた座学」  
面接練習、ビジネスマナー、電話接遇、食育など、1日2つの多彩な内容となっています。

◆特色…何と言つても高い就職率(九七%)と実践にこだわった訓練です。

実習先や座学を多用し、「ゴールから逆算した最短コースの支援計画」をスタッフが作成します。現在、就職までの平均訓練期間は五・四ヶ月という、驚くべき短い期間となっています。また、「民間企業で通用する職業人を育てる」ということで、スタッフも、職業人としての対応を行い、就職のための訓練学校という印象を受けました。座学では、職業生活を送るための準備を繰り返しトレーニングしています。

◆感想…「就労」という一つの目標に向かって、スタッフ、訓練生がひたむきに日々訓練と就職活動を行い、民間企業で通用する職業人を作る！！…という強い意気込みがヒシヒシと伝わってきました。就職定着も高く、一年定着率は九八%、三年定着率は八〇%、五年定着率は六五%、と驚くべき数字です。今年6月には、新しい施設が建設されるそうです。今後の活動も、ますます注目していきたいと思います。(井手)

## 『障害者就職サポートセンター ビルド』

◆所在地…千葉県市川市市川

◆利用定員…二〇名

◆プログラム&支援内容

「セルフマネジメント講座」

自分の病気をはじめ、精神障がいについて学ぶ

「コミュニケーション講座」

「コミュニケーション方法を培う

「個別支援」

利用者一人ひとりに担当が付き、技能や興味に基づき、迅速な職探し

「面接同行」「職場開拓」「就職後のフォロー」

「仕事体験(実習)」「就職後のフォロー」

◆特色…精神障がいがあつても、自分が希望する地域で、自らの望む生活を実現し、人間としての尊厳を全うすることができるという考え方の基、その人の「リカバリー(その人の望む生き方の実現)」の可能性を信じ、興味・関心のある事、得意としている事、暮らしの中で獲得してきた様々な能力、環境、潜在能力というようなプラスの側面に焦点(ストレングスモデル)を当てて支援を行っています。それらを最大限に伸ばすような周囲からのサポートは、「リカバリー」を実現するために必要不可欠な要素の一つとなっています。

「ビルド」では、その方自身が望む生活を実現するための基盤である、仕事のサポートを提供することによって、地域の中で、できるだけ質の高い、安定し、自立した地域生活を送り続けられるようになることを目指しています。仲間の就職が決まれば、「自分も！」と就労意欲が高まりますし、情報交換や利用者同士でアドバイスし合うことは大きな力になつていています。



◆「皆が思い出に残っているドラマ・映画」  
 「おしん」「男女七人夏物語」「やつぱり猫が好き」「一〇一回目のプロポーズ」「ちりとてちん」「不良少女と呼ばれて」「GTO」「龍馬伝」「三年B組金八先生」「教師びんびん物語」「愛しあってるかい!」「スチュワーデス物語」「一つ屋根の下」「リリットルの涙」「八日目の蝉」「ハリー・ポッター」「ユーティフルマインド」「太陽の唄」等  
 ※次回つどいの予定は裏面参照

◆「自分はあまりドラマを見ないが、皆の話を聞いて興味を持った。」  
 ◆「緊張したけど、みんなの前で発表出来て良かった。」  
 ◆「みんなの好きなドラマの話を聞けて楽しかった。」

## ぱるっこ広場 読者の広場



ひなちゃんの四コマ  
新年できました♪

色遣いがとっても素敵ですね



～被災地に送る唄～  
 『天(神)の福音』  
 人は愛されたい。  
 それは天(そら)にも同じ事  
 でもそらは時に人に厳しい  
 光を隠され 僕らを見放され  
 でもいつか辿り着く。  
 そらのその先へ。  
 そして いつか必ず来るその福音の為に  
 僕らは生きている。

(匿名希望)

中国の大量の安価な労働力を用いた生産システムは、日本では真似ができない。多くの日本メーカーが中国に生産拠点を移していることからも、それは明らかだ。日本で生産してはコストがかさみ、魅力的な価格にする事ができない。しかも今や企業は国際的に競争しなくてはならない。世界中の国で製品を販売し、売り上げを伸ばさなくてはならないのだ。値段が高くては、とても競争に勝てない。藤井健喜

## つどいを開催しました

今回のテーマは  
 「思い出に残っているドラマ・映画」

七名の参加があり、それぞれ思い入れのあるドラマがたくさんあり、盛り上がる会となりました♪

### 【感想】

◆「自分はあまりドラマを見ないが、皆の話を聞いて興味を持った。」

◆「緊張したけど、みんなの前で発表出来て良かつた。」

◆「みんなの好きなドラマの話を聞けて楽しかった。」

平成24年5月1日

■編集・発行 ピアソータークローバー

No.28

ピア電話相談受付中！

☎086-271-5689

困っている事、聴いてもらいたい事、  
 何でも気軽に電話下さい。

5月	火	水	木	金	土
午前	8	9	10	11	12
午後	×			×	×
午前	15	16	17	18	19
午後	×			×	×
午前	22	23	24	25	26
午後	×	×		×	×
午前	29	30	31	×	
午後	×				



今月のピア相談日

古楽日和

こがくびより

なんとなく日本経済の先行きが不透明だ。

欧州の債務危機や中国など新興国の成長の鈍化、加えて円高とあっては、輸出に頼る日本にとっては大きな懸念が残る。さらに震災以降の国内は相変わらずデフレ状態で、産業は空洞化。いい材料はひとつもない。

日本は、製造業でもってきた。安価で高性能な日本製品は世界を席巻し、世界中に日本製品があふれた。こうして日本は、経済大国と呼ばれるまでに成長したのだ。

ところが今、日本製品にかつての勢いが見られなくなっている。安くて高性能な日本製品的地位は、今や中国や韓国といった他の国に取って代わられている。つまり日本製品の国際競争力が低下したのだ。

確かに中国の製品には、「安からう悪からう

的な部分も見られる。しかし、現在日本国内で売られている家電製品のほとんどは中国で生産されたものだ。そして多くの人は気にせず使っている。それだけ品質も上がってきているのだ。

営業時間：LUNCH/11:30~14:00 (OS13:30)

※ 金・土・日・祝日はお休みです。

BLOG：<http://blogs.yahoo.jp/asunarou59/>

## MOMOセットMENU

5月7日（月）～10日（木）

鶏肉とレーズンの赤ワイン煮

アスパラとエリンギのバターしょうゆ炒め

もやしとねぎのナムル

とろろ昆布の味噌汁

※ 火曜日は、「MOMO オリジナルピリ辛とりめし」

5月14日（月）～17日（木）

豚肉のビネガー風味

豆腐のおかか炒め

卵焼き

ハーブスープ

※ 火曜日は「ソースかつ丼」

5月21日（月）～24日（木）

鶏肉のなめこおろし煮

春雨のカレー炒め

ニラ玉

かいわれ大根のスープ

※ 火曜日は「ふわふわ親子丼」

5月28日（月）～31日（木）

豚肉の南部焼き

小松菜と人参のアーモンド炒め

ラー油もやし

玉ねぎとベーコンのスープ

※ 火曜日は「天津飯」



2012年4月13日（金）



～富山製菓へ行ってきました～

富山製菓 豊原工場に工場見学と手焼きせんべいの体験に行ってきました。せんべいが焼ける香ばしい匂いに包まれながら、せんべいが出来上がるまでの工程を知りました。手焼き体験では、みんな思い思いの絵を描きました。焼きたてアツアツのせんべいがとっても美味しかったです。



## CAKEセットMENU

◆7日（月）～10日（木）

紅茶のパウンドケーキ

◆14日（月）～17日（木）

米粉のチーズケーキ

◆21日（月）～24日（木）

ダブルチョコレートケーキ

◆28日（月）～31日（木）

りんごのパウンドケーキ



# INFORMATION —

## 5月の予定

1	火	
2	水	
3	木	憲法記念日
4	金	みどりの日
5	土	こどもの日
6	日	
7	月	
8	火	ぱるっこたいむ 13:30～
9	水	
10	木	西大寺サテライト相談 13:30～16:30 ぱるおやつ 10:00～、つどい 13:30～
11	金	
12	土	美化サークル 9:30～ ギターサークル 10:00～
13	日	
14	月	
15	火	クローバーしゃべり場 13:30～
16	水	
17	木	女子会 14:00～
18	金	岡精連
19	土	パソコン教室 11:00～
20	日	「人生、ここにあり！」特別上映会＆イベント
21	月	
22	火	調子はえーんじゃフェスティバル実行委員会
23	水	
24	木	
25	金	
26	土	ギターサークル 10:00～ お抹茶教室 14:00～
27	日	
28	月	
29	火	クローバーミーティング 13:30～
30	水	パソコン教室 14:00～
31	木	

### 『人生、ここにあり！』特別上映会＆イベント

日時：5月20日（日）

午前の部 10:30～ 午後の部 14:00～

場所：さん太ホール（岡山市北区柳町2-1-1）

※岡山駅より徒歩10分

入場料：前売り券 800円 当日券 1,000円

障がい者前売り券 700円

障がい者当日券 900円

舞台は1983年のイタリア。精神病院を退院した後、受け身だった行き方を「未来は自分で照らすのさ」と人生を取り戻していく姿を描いた実話に基づく作品です。ぜひ皆さん観に来て下さい。

- 発行 社会福祉法人あすなろ福祉会
- 〒703-8256 岡山市中区浜475-5
- 編集 ぱる・おかやま
- TEL 086-270-3322 ■ FAX 086-270-3325
- [http://www.eco-asunaro.jp\(5月～\)](http://www.eco-asunaro.jp(5月～))

### 10日(木) みんなで楽しくお菓子作り♪ ぱる・おやつ

今回は、『フルーツ白玉』をみんなで作ります。  
お菓子作りに興味のある方、集まれ～！

時間	10日(木) 10:00～
場所	ぱる・おかやま 1階交流室

### 10日(木) 私の思い、考えを聞いて！！ つどい

今月のテーマは「思い出に残っている本・映画」「お気に入りランチスポット」です。  
自由に自分の意見を伝えよう！「言いつぱなし、聞きっぱなし」が原則です。

時間	10日(木) 13:30～
場所	ぱる・おかやま 1階交流室

### 12日(土) 音楽好き同好会

#### ギターサークル

ギターが好きな方も、これから始めたいという方も、お気軽にどうぞ♪♪

時間	10:00～11:00
場所	リサイクル石けんセンター
参加費	無料

### 17日(木) おしゃべり好きな女子集まれ～！ 女子会♪

好きなお菓子を持ち寄って、普段はなかなか聞けないこと、話したいことなど、おしゃべりを楽しみませんか？

時間	14:00～
場所	ぱる・おかやま 2階

### 19日(土)・30日(水)

#### パソコン教室

パソコンの操作が分からなくても、一人ひとりに合った教室を行っています。

時間	19日(土) 11:00～
場所	ぱる・おかやま 2階
参加費	30日(水) 14:00～ 無料

### 26日(土) お点前にチャレンジしませんか？

#### お抹茶教室

おいしいお抹茶とお菓子を頂きながら、楽しく作法も勉強できます。ご参加お待ちしています♪

時間	14:00～
場所	ぱる・おかやま 1階交流室
参加費	100円

### 毎週火曜日やってます！

#### 陶芸教室

初めての方大歓迎！陶芸の先生に丁寧に教わることができますよ！

時間	13:00～16:00
場所	リサイクル石けんセンター
参加費	無料